

(別紙様式1-2)

道徳教育地域支援委託事業実施計画書（平成30年度）

1 学校の概要

- (1) 学校名 善通寺市立西中学校
- (2) 所在地 香川県善通寺市文京町四丁目1番1号
- (3) 学年別児童生徒数及び学級数、教員数、（平成30年4月1日現在）

第1学年	第2学年	第3学年	特別支援学級	児童生徒数計	教員
3学級 87名	3学級 95名	3学級 87名	4学級 9名	278名	29名

2 研究主題等

- (1) 研究主題 互いに支え合い 高め合い、生き方についての考えを深める特別の教科 道徳をめざして
- (2) 研究主題設定の理由

本校では、学校教育目標「互いに支え合い 高め合いながら課題の解決に努める生徒の育成」の下、教育活動全般を通じて互いの人間性を認めながら、本音で語り合える学級づくり、仲間づくりに取り組んでいる。しかしながら、その要となる道徳の時間においては、来るべき教科化に備え、先進校の取組を参考に実践しているが、教師の力量差により、依然として読み物資料の心情理解に偏った指導や教師の価値観の押し付けに近い指導に留まっている実態もある。したがって、校内指導体制の見直しによる教育活動全体を通じた道徳教育の推進をはじめ、多様な体験を積み重ね、自己を見つめ、互いの考えを交流し合うことにより、人としての生き方・在り方について多面的・多角的に考えさせる指導方法を模索し、本校の道徳教育の目標を実現したいと考える。

- (3) 研究内容及び方法

- ① 道徳教育の充実を促す指導体制
 - ア 道徳教育推進教師の役割を明確にした全校的な指導体制の構築（チームとしての道徳教育の推進）
 - イ 教科横断的な全体計画及び年間指導計画及び別葉の作成（教育活動全体を通じた効果的な指導）
 - ウ 道徳教育に関する校内研修の実施（教師の授業力の向上）
- ② 道徳科の特質を生かした多様な授業実践
 - ア 生徒の課題意識に根差した問題解決的な道徳（日常的な問題に関連した道徳教材の開発）
 - イ 地域活動とむすびつけた実感の伴う道徳（行事、ボランティア活動等と関連づけた道徳教材の開発）
 - ウ 互いに聞き合い、自他の考えをつなげる道徳（学び合いを大切にした授業展開）
- ③ 道徳科への円滑な移行に向けた環境整備
 - ア 道徳に関する資料や教材の効果的な運用方法（資料や教材のデータベース化による共有）
 - イ 道徳通信の発行（保護者や地域への情報発信：月1回程度）
 - ウ 一人ひとりのよさを伸ばす道徳の評価（通知表の見直し）

3 成果の評価計画

- ① 外部指導者や学校関係者評価委員による指導・助言（指導体制及び前期・後期の授業改善の変容等）
- ② 教職員相互の評価及び生徒のワークシート等への記述、生徒による授業評価結果等の分析
- ③ 全国学力・学習状況調査や県学習状況調査の生徒質問紙結果の分析

4 研究成果の普及方法

- 道徳的な実践に関する情報を「道徳通信」にまとめ、保護者や地域に発信する。
- 「香川の教育づくり発表会」等で取組の一端を発表する。